

# 株式の状況

## 株式の状況 (2024年3月31日現在)

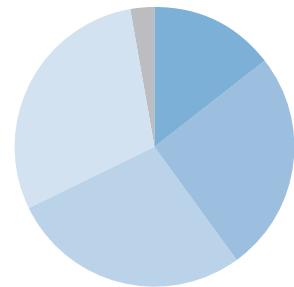
発行可能株式総数	85,440,000株
発行済株式総数	22,354,000株
株主数	2,404名

## 大株主 (2024年3月31日現在)

	持株数 (株)	持株比率 (%)
SCSK(株)	4,740,000	21.78
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	2,424,900	11.14
(株)日本カストディ銀行 (信託口)	1,154,700	5.30
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	722,999	3.32
JP MORGAN CHASE BANK 385632	692,909	3.18
藤澤 義麿	589,000	2.70
(株)タムロン	582,600	2.67
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDP AIF CLIENTS NON TREATY ACCOUNT	560,000	2.57
野村信託銀行(株) (投信口)	505,100	2.32
(株)日本カストディ銀行 (信託E口)	455,400	2.09

(注) 自己株式 (599,154株) は大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。なお、当該自己株式数には、「株式給付信託 (J-ESOP)」及び「株式給付信託 (BBT)」制度の信託口 (株)日本カストディ銀行 (信託E口) が保有する当社株式は含まれておりません。

## 所有者別株式数の状況 (2024年3月31日現在)



個人・その他	2,156名	3,287,119株 (14.7%)
金融・証券	43名	5,705,537株 (25.5%)
国内法人	23名	6,180,450株 (27.6%)
外国人	181名	6,581,740株 (29.4%)
自己株式	1名	599,154株 (2.7%)

## 株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	中間配当金 毎年9月30日 期末配当金 毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1-3-3 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1-3-3 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵送物送付先/電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル) <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/">https://www.mizuho-tb.co.jp/</a>
特別口座管理機関の取扱店	みずほ信託銀行株式会社 全国本支店
※未払配当金のみ、株式会社みずほ銀行 全国本支店でもお取り扱いいたします。	
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場 (証券コード7595)

## 株式会社アルゴグラフィックス

〒103-0015  
東京都中央区日本橋箱崎町5-14 アルゴ日本橋ビル  
TEL 03-5641-2020 (代表)  
<IRに関するお問い合わせ>  
TEL 03-5641-2018  
E-mail [ir@argo-graph.co.jp](mailto:ir@argo-graph.co.jp)  
※CATIAはアメリカ合衆国、またはその他の国における、ダッソー・システムズまたはその子会社の登録商標です。  
その他全ての会社名・製品名・サービスネームは、それぞれ各社の商標またはサービスマークです。

COPYRIGHT ARGO GRAPHICS INC. ALL RIGHTS RESERVED.



2023年4月1日～2024年3月31日  
第40期 事業報告書

# 株主通信

証券コード: 7595

未来を創る。  
今日も挑む。

Challenge for Innovation

日本の、そして世界の「ものづくり」をITでリードする企業

ARGO GRAPHICS  
株式会社アルゴグラフィックス

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの2023年度の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

新型コロナウイルス感染症5類移行を契機に社会活動が復調し、国内旅行者数や訪日外国人数の大幅増によるレジャー消費関連ビジネスの急回復など、明るさを取り戻してまいりました。また、自動車産業を中心とした製造業のサプライチェーンも正常化され、経済環境の変化の兆しも出てまいりました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、イスラエル・パレスチナ紛争の勃発などによる地政学的リスクの増大に加え急速な円安の進行によって原材料価格の高騰が継続しており、引き続き大きな懸念材料となっております。このような中にありましても、当社グループの軸ビジネスである自動車産業向けに加え半導体業界向けも順調に推移し、更には新たに産業機械・工作機械業界向けビジネスが伸長したことで、三期連続の増収増益、そして過去最高の業績を達成することができました。

一方、国内外共に将来の産業構造の変化や成長戦略を見据え、お客様の求めるソリューションは非常に高度化かつ多岐にわたるものとなっております。当社では、AI、クラウド等、最先端テクノロジーの知見とスキルを備えた人材の育成を積極的に推進しておりますが、CAE、デジタルルイン、VRなどお客様のニーズが高まりつつある分野においては、その強みを持つ会社群を当社グループに迎え、グループ全体での提案力・技術力向上にも取り組んでおります。

今期、当社は創立40周年を迎えます。今後10年20年と更なる成長と発展を実現するために、引き続き当社グループの事業基盤の強化につながる諸施策を講じてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。



CEO 藤澤義磨 (左) 及び COO 尾崎宗視 (右)

2024年6月  
株式会社アルゴグラフィックス 代表取締役会長 CEO 藤澤 義磨

社是

共 成

お客様、従業員そして社会と共に成長します

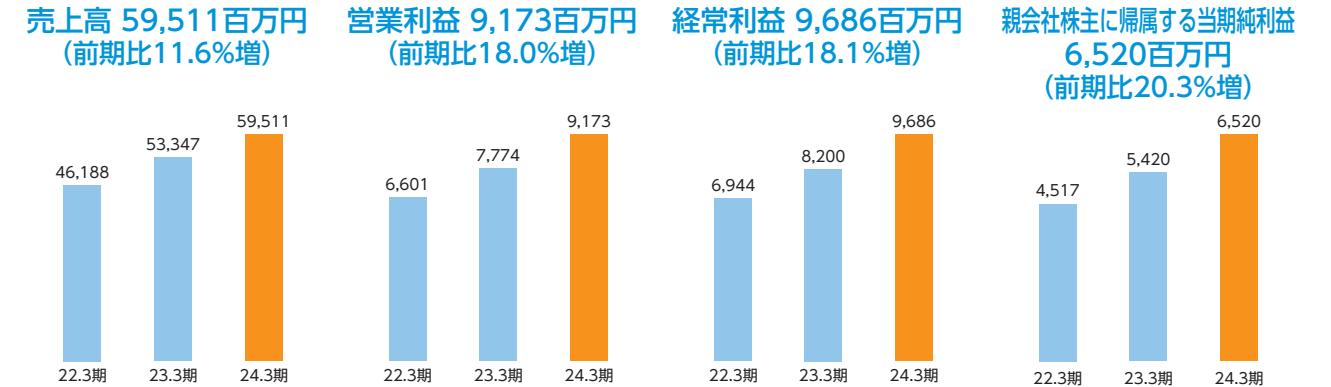
社訓

- ・顧客第一義に徹し、お客様の求むるところに全力を傾け、お客様の発展に貢献します。
- ・社会の公器として、公明正大なる企業統治に努めます。
- ・社員は、自己研鑽を怠らず、技術力、人格の向上に日々努めます。

当社グループの主要取引先である自動車業界は、メーカーとサプライヤーが一体となって品質改善に取り組むと同時に新しいソリューションを採用したIT投資を進め、競争力強化に努めております。この影響は産業機械・工作機械業界にも及んでおり、当社グループにおいても重要なマーケットとなりつつあります。もう一方の主要取引先である半導体業界につきましては、市況の底打ちが見えつつある中、経済安全保障の観点から国内製造が推進されており、政府助成金などの公的支援を受けながら開発製造拠点の整備に向けた設備投資が積極化しております。

このような状況下、当社グループでは新たなビジネス環境に適応しながら、各社の特長を活かした事業戦略と効果的な営業活動を推進するとともにグループ間の連携も進めてまいりました。

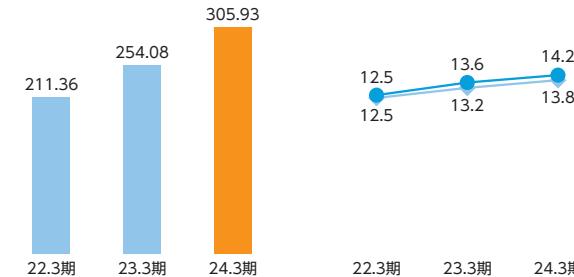
この結果、当連結会計年度の業績は、自動車業界の旺盛な研究開発投資に加え、半導体業界の設備投資が政府の助成金支援もあり期初の見通しよりも強含んで推移したことにより、売上高は59,511百万円（前期比11.6%増）となりました。営業利益につきましては、全社を挙げて総利益率改善に取り組んだことと、アルゴグラフィックス及びサービス関連子会社のエンジニアの稼働率改善、内製化の推進により、9,173百万円（同18.0%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、6,520百万円（同20.3%増）となりました。



1株当たり当期純利益 305.93円

ROE/ROA

(単位: %)



2024年度 通期連結業績予想

売上高	62,600百万円
営業利益	9,540百万円
経常利益	10,000百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	6,630百万円
1株当たり当期純利益	311.08円

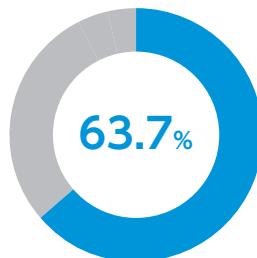
# セグメント別の概況

## PLMソリューション



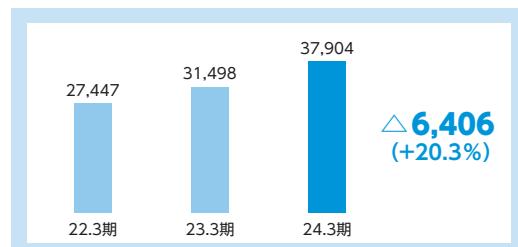
ITを活用して設計を効率化し生産性向上を図る「3次元設計システム」、3次元CADで作成したデータを活用する「CAD応用技術」に大別され、経営目標や事業戦略等、お客様それぞれが目指す姿を見据えながら、ものづくりに関わる全てのプロセスの最適化を実現し、経営効率化につながるソリューションを提案しております。

売上高構成比



### 当期実績

主要顧客である自動車関連業界の国内事業の回復を背景に、既存CADソフトウェアを中核としたお客様のデジタル・トランスフォーメーション支援を行う基盤プラットフォームビジネス等が好調を維持し、前連結会計年度比6,406百万円増加し、37,904百万円となりました。

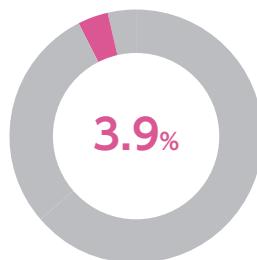


## HW販売に付帯する保守・その他



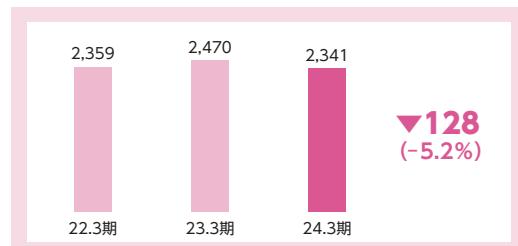
「PLMソリューション」、「システム構築支援」で提供したハードウェアについて保守を行う事業であります。機器導入後もお客様に対し積極的なコミュニケーションを図り、きめ細かなサポートを提供することで、顧客満足度の向上につなげております。

売上高構成比



### 当期実績

ハードウェア保守の前期大口案件の反動減を受けて減収となった一方、PLMソリューションビジネスの好調を受けてシステム構築支援が伸長したことにより売上総利益は増益となりました。

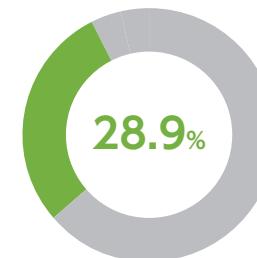


## システム構築支援



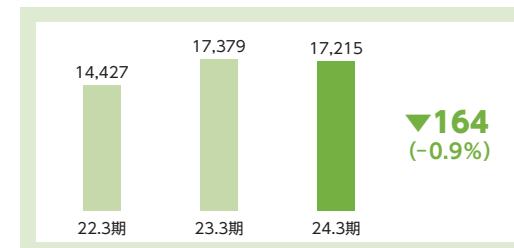
グローバル展開への対応、ビッグデータの処理・分析のためのシステム設計、業務効率化やコスト削減のためのインフラ統合など、お客様それぞれの課題を解決するため、多様なハードウェア・ソフトウェア製品群と当社の高い技術力を活かし、クラウドやシンククライアント、PCクラスターといった先端技術を活用した最適なシステムの構築を行っております。

売上高構成比



### 当期実績

当社にとっては半導体市況の端境期となりました。設備更新・増強及び次期以降の市況回復を見越した先行投資需要を着実に受注につなげた結果、前連結会計年度比164百万円微減の17,215百万円となりました。

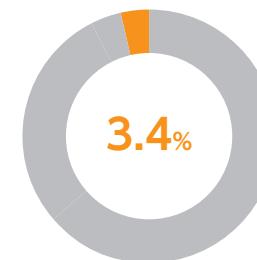


## EDAソリューション



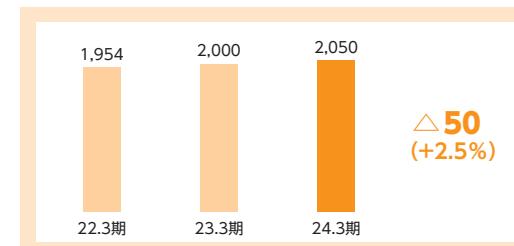
当社子会社である(株)ジーダットにおいて、大規模集積回路や液晶ディスプレイをはじめとした電子部品、及び磁気ヘッドやマイクロマシン等の微細加工部品を設計するための電子系CADソフトウェア製品を自社開発し、販売、サポート、コンサルティングを行っております。

売上高構成比



### 当期実績

FPD顧客向けの売上減少があったものの、海外市場での拡販及び主力製品の機能強化・販促等に努めたことから、前連結会計年度比50百万円増加し、2,050百万円となりました。



# 連結財務諸表

## 連結損益計算書

(百万円)

	2023年3月期 自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日	2024年3月期 自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日
売上高	53,347	59,511
売上原価	39,182	43,494
売上総利益	14,165	16,016
販売費及び一般管理費	6,390	6,843
営業利益	7,774	9,173
営業外収益	426	517
営業外費用	-	3
経常利益	8,200	9,686
特別利益	108	-
特別損失	179	-
税金等調整前当期純利益	8,129	9,686
法人税等	2,531	2,955
当期純利益	5,598	6,731
非支配株主に帰属する当期純利益	177	211
親会社株主に帰属する当期純利益	5,420	6,520

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2023年3月期 自 2022年4月 1日 至 2023年3月31日	2024年3月期 自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	3,365	9,676
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,949	△ 935
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,846	△ 1,871
現金及び現金同等物の 期末残高	24,905	31,833

## 連結貸借対照表

(百万円)

	2023年3月期 2023年3月31日現在	2024年3月期 2024年3月31日現在
資産の部		
流動資産	50,402	53,882
固定資産	15,099	21,171
有形固定資産	396	430
無形固定資産	493	524
投資その他の資産	14,209	20,216
資産合計	65,502	75,053
負債の部		
流動負債	17,481	16,886
固定負債	4,079	5,725
負債合計	21,560	22,611
純資産の部		
株主資本	37,287	41,982
その他の包括利益累計額	4,529	8,138
非支配株主持分	2,124	2,321
純資産合計	43,941	52,441
負債及び純資産合計	65,502	75,053

IR情報につきましては、当社ホームページにも掲載されております。  
 当期連結決算の詳細は、「投資家情報」の「IRライブラリー-決算短信」をご覧ください。

<https://corp.argo-graph.co.jp/ir/>

アルゴグラフィックス 投資家情報

検索

# 会社概要

## 会社概要 (2024年3月31日現在)

会社名 株式会社アルゴグラフィックス  
 (英文社名) ARGO GRAPHICS Inc.  
 設立年月日 1985年(昭和60年)2月19日  
 本社所在地 東京都中央区日本橋箱崎町5番14号  
 資本金 1,873,136千円  
 従業員数 528名(連結:1,135名)

## 役員構成 (2024年6月20日現在)

取締役  
 代表取締役会長執行役員 (CEO) 藤澤 義磨  
 代表取締役社長執行役員 (COO) 尾崎 宗規  
 取締役専務執行役員 長谷部 邦雄  
 取締役常務執行役員 石川 清志  
 取締役執行役員 中井 隆憲  
 取締役 藤森 武史  
 取締役(社外) 福永 哲弥  
 取締役(社外、独立) 井戸 理恵子  
 取締役(社外、独立) 伊藤 徳一  
 取締役(社外、独立) 藤井 孝藏  
 取締役監査等委員 中村 隆夫  
 取締役監査等委員(社外、独立) 三木 正志  
 取締役監査等委員(社外、独立) 榎林 知樹  
 取締役監査等委員(社外、独立) 有岡 宏

執行役員  
 常務執行役員 深田 徹  
 常務執行役員 木村 俊規  
 常務執行役員 藤田 博昭  
 上席執行役員 大嶋 真二  
 上席執行役員 高木 淳  
 上席執行役員 中村 隆宏  
 上席執行役員 木原 実  
 上席執行役員 池田 亮太  
 上席執行役員 宮本 高明  
 上席執行役員 濱崎 元  
 上席執行役員 徳永 幸樹  
 上席執行役員 禿 信也  
 執行役員 大笹 吉浩  
 執行役員 堀江 啓太  
 執行役員 中村 義雄

## 事業所 (2024年6月20日現在)

本社 東京都中央区日本橋箱崎町5-14  
 東京テクニカルセンター 東京都中央区日本橋箱崎町24-1  
 西日本事業部 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-4  
 中部事業部 愛知県名古屋市中区泉2-27-14  
 東北事業所 宮城県仙台市青葉区本町2-15-1  
 宇都宮事業所 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台143  
 静岡事業所 静岡県浜松市中央区砂山町325-6  
 札幌オフィス 北海道札幌市北区北7条西1-1-2  
 北上オフィス 岩手県北上市川岸1-1-20  
 北関東オフィス 群馬県太田市東本町28-3  
 刈谷オフィス 愛知県刈谷市若松町1-95  
 広島オフィス 広島県広島市中区橋本町10-10  
 福岡オフィス 福岡県福岡市博多区冷泉町4-17  
 教育センター 東京都中央区日本橋箱崎町5-14  
 商品センター 東京都中央区日本橋箱崎町27-2

## 連結子会社 (2024年6月20日現在)

株式会社AIS北海道  
 株式会社アルゴビジネスサービス  
 株式会社ヒューリンクス  
 株式会社システムプラネット  
 株式会社HPCソリューションズ  
 株式会社CAD SOLUTIONS  
 株式会社アドバンステクノロジー  
 株式会社テックスイートジャパン  
 株式会社ワイドソフトデザイン  
 株式会社ジーダット  
 New System Service Co., Ltd.  
 New System Vietnam Co., Ltd.

## 持分法適用会社 (2024年6月20日現在)

D&A TECHNOLOGY (Shanghai) Co., Ltd.  
 株式会社テクスパイア  
 株式会社PLMジャパン

## アライアンス (2024年6月20日現在)

Inceptra LLC. (アメリカ)  
 TECHNIA GmbH (ドイツ)  
 PT. Nusantara Secom InfoTech (インドネシア)  
 MDCGroup, Inc. (フィリピン)  
 CENIT AG (ドイツ)